

公益社団法人 日本てんかん協会

2016(平成28)年度予算書概要(2016年4月1日~2017年3月31日)

1. 2016(平成28)年度は、一般会計と3つの特別会計(出版部会計、災害支援会計、支部会計)で構成します。これら4つの会計を総括表にまとめて、法人全体の収支予算を示しています。なお、独立行政法人福祉医療機構助成事業会計については、2016年度事業分助成金交付決定が7月に予定されています。そのため、特別会計枠のみを総括表に残しています。内示後、理事会にて補正作業を行います。

2. 今年度の法人全体の当期収入額が約11,784万円、当期支出額が約12,345万円です。これにより、今年度の総事業費は約560万円の赤字予算となります。

ただし、前期までの繰越金が計上されていますので、次期繰越金額は約5,258万円の黒字を計上することになります。その多くの繰越金は、支部会計に計上されています。

各会計別の収支を見ますと、一般会計では寄付金や協賛金の収入増額を見込み、何とか収支ゼロをめざします。次に出版会計ですが、今年度は「抗てんかん薬ポケットブック」改訂第6版の発行を予定していますので、一般会計に黒字分を繰り入れできるほどの収入増を期待しています。また、4月14日に発生した「平成28年熊本地震」により被災地では大きな被害が出ましたので、積極的に募金活動を行い、多くの支援金を集めた上で必要経費を除く全額を、熊本県支部を通じて被災地のてんかんのある人とその家族の支援に使用します。なお、助成金により実施する特別会計では、当然ですが決定内容に従い過不足のない事業執行をめざします。

3. 今年度は、「会員1万人キャンペーン」の最終年に当たります。会費額が大きく減少しないよう、全国でさまざまな啓発活動等に取り組みます。また、「平成28年熊本地震支援募金」にも取り組み、被災地支援に当たります。

法人本部では、民間助成金の大幅削減などの影響から財政が大きな危機を迎えています。会費に依存する活動はできませんので、てんかん基礎講座の受講者拡大、「波」誌面や専用ホームページなどへの協賛広告の募集などにも、積極的に取り組みます。また、「抗てんかん薬ポケットブック」の改訂版発行を迎え、出版部の売上げ増にも期待をしています。

支出については、事業費はもちろんですが固定費用の大幅な見直しにも取り組みます(理事会開催費、事務所経費、人件費、など)。加えて、てんかん月間(10月)や世界てんかんの日記念イベント(2月)に取り組み、広く社会にアピールをすることで、公益法人として意義のある寄付金募金活動を、協賛企業などの理解も得ながら、さらに進めていきます。

なお支部会計ですが、今年度だけで約560万円の支出超過を予定しています。これは、公益法人として内部留保額の適正化を図ることから、これまで蓄積してきた資金を新たな公益活動を行うことで使用するという、本来求められている活動を予定している結果です。

●公益社団法人日本てんかん協会●

正味財産増減予算書

平成 28年 4月 1日から平成 29年 3月 31日まで

[単位:円]

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,000	2,000	0
特定資産運用益	3,000	3,000	0
受取入会金	508,000	546,000	△ 38,000
受取会費	29,380,000	30,100,000	△ 720,000
事業収益	22,043,000	17,437,000	4,606,000
受取補助金等	20,636,000	20,843,000	△ 207,000
受取負担金	9,901,000	11,469,000	△ 1,568,000
受取寄附金	7,584,000	7,167,000	417,000
受取協賛金	24,228,000	15,000,000	9,228,000
雑収益	3,564,000	5,231,000	△ 1,667,000
経常収益計	117,849,000	107,798,000	10,051,000
(2) 経常費用			
事業費	123,256,820	117,463,870	5,792,950
管理費	200,180	197,690	2,490
経常費用計	123,457,000	117,661,560	5,795,440
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,608,000	△ 9,863,560	4,255,560
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,608,000	△ 9,863,560	4,255,560
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,608,000	△ 9,863,560	4,255,560
一般正味財産期首残高	88,274,692	103,106,392	△ 14,831,700
一般正味財産期末残高	82,666,692	93,242,832	△ 10,576,140
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	82,666,692	93,242,832	△ 10,576,140